



# 「中尾の棚田」の保全活動の促進に向けて、 『棚田パートナーシップ協定』を締結します

「つなぐ棚田遺産」に認定されている「中尾の棚田」（伊那市長谷）の保全団体「株式会社 Wakka Agri」と、同棚田をフィールドとした教育・研究に取り組む「信州大学農学部」が、棚田パートナーシップ協定を締結します。

## 1 日時

令和6年10月10日（木） 午前10時00分から

## 2 場所

中尾の棚田（別添位置図参照）

## 3 出席者

信州大学農学部 学部長 米倉 真一 氏  
株式会社 Wakka Agri 取締役社長 細谷 啓太 氏  
長野県上伊那地域振興局 局長 布山 澄



## 4 締結式

概要説明、協定書署名、出席者挨拶



## 参考

### ○棚田パートナーシップ協定とは

令和元年度に長野県が、棚田の保全に取り組む生産者と、企業・学校等の多様な主体を結びつけることで、継続的な保全活動を支援するため、本制度を設立しました。

県内で12例目、上伊那管内では3例目で、**教育機関との締結は県内初の事例**となります。

### ○つなぐ棚田遺産とは

令和3年度に農林水産省が、棚田地域の活性化や棚田の持つ多面的な機能への理解促進に向けて、全国の優良な棚田を「つなぐ棚田遺産」として認定しました。全国で271地区、県内で15地区（全国3位）のうち、上伊那管内では3地区が認定されています。



みんなで作ろう！こども・子育てに優しい信州

### （問合せ先）

担当 上伊那地域振興局 農地整備課  
計画調査係 寺島、千代

電話 0265-76-6816（直通）

FAX 0265-76-6819

E-Mail kamichi-nochi@pref.nagano.lg.jp

(別紙)

| 締結者                | 取組概要   |
|--------------------|--|
| 株式会社<br>Wakka Agri | <ul style="list-style-type: none"><li>○ 伊那市長谷中尾集落を拠点として、肥料や農薬を一切使わない自然栽培により、主に海外市場をターゲットに、付加価値の高い米の生産や加工品の製造に取り組んでいる農業生産法人です。</li><li>○ 平成 30 年に日本産米の輸出に取り組む「株式会社 Wakka Japan」のグループ企業として設立されました。</li><li>○ 翌年、より効率的な米生産を実現するため、信州大学農学部との共同研究を開始しました。<br/>また、学生の農作業体験や実習等の受入等により、人材育成にも貢献しています。</li></ul> |
| 信州大学農学部            | <ul style="list-style-type: none"><li>○ 「株式会社 Wakka Japan」の代表取締役で、信州大学教育学部の卒業生でもある出口友洋氏から、「健康や栄養価等の付加価値を重視する海外市場を対象とした、自然栽培による米生産ができる農地がないか」との相談を受け、以前から研究関連で結びつきが強かった伊那市長谷地区を推薦しました。</li><li>○ 平成 31 年から、株式会社 Wakka Agri と共同で、中山間地域における持続可能な農業の実現に向けた研究（獣害対策、草刈り作業の省力化等）に取り組んでいます。</li></ul>            |